

つめ 冷たっ！これ、なあに？

2022. 8. 23

雨が降って水遊びができなかったり、お部屋の中が蒸し暑い日に、心地よく面白さを感じられる寒天遊びをしました。寒天を初めて見た子どもたちは、何かわからず、じーっと見ていましたが、保育者が「冷たいよ。」「ツンツン。」など言いながら触るのを見ていると興味が出てきた子どもは、恐る恐る指先でそっと触っていました。



触っているうちにちぎれたり、割れたりして小さくなるのがわかると、引っ張ったり、指をさしたりして細かくするなどして感触をたのしみました。



そうして小さくなった寒天をスプーンやトングを使って、透明コップやゼリーカップに入れたり、出したりを楽しんだり、スプーンにすくって食べる真似をしたり、保育者に食べさせたりして食べ物に見立てて遊ぶ子どもの姿が見られました。

これから様々なものに関わる中で、五感を刺激し感覚の働きを豊かにする遊びを保育者と共に楽しみたいと思います。